

令和8年度



子どもみらい類型
特色選抜生徒募集要項

兵庫県立三田西陵高等学校

〒669-1324 三田市ゆりのき台3丁目4番
電話 (079) 565-5287

1 スクール・ポリシー（3つの方針）

(1) 育成をめざす資質・能力に関する方針（グラデュエーション・ポリシー）

- ① 自分の考えをしっかりと持ち、他者の意見を尊重しながらも自らが下した決定を行動に移すことができる生徒を育成する。
- ② 既存の発想にとらわれず、課題に対して新しい解決法でもって探究していくことができる生徒を育成する。
- ③ 自分の目指す方向を見失わず、仲間と一緒に知恵を出し合い課題を解決していくことができる生徒を育成する。
- ④ 自身の成長のために進んで学ぼうとする、学びに向かう力のある生徒を育成する。
- ⑤ 生命を尊重し、自他に対する肯定的な態度や豊かな心、すこやかな身体を育てる。

(2) 教育課程の編成及び実施に関する方針（カリキュラム・ポリシー）

- ① 生徒の興味・関心や進路希望に対応した、特色ある学校設定科目や専門科目を設定する。
- ② 学び方の基礎・基本の定着を図るため、少人数授業の充実を図る。
- ③ 実験・実習を充実させる等、生徒が主役の実践的で体験的な学びを展開する。
- ④ ICTを効果的に活用した、主体的・対話的で深い学びの視点での授業改善を図る。
- ⑤ 大学や外部機関と連携し、高度な知識や技術を活用した探究的な学びに取り組む。

(3) 入学者の受入れに関する方針（アドミッション・ポリシー）

- ① 学校の全ての教育活動に主体的に取り組み、向上心を持った生徒を募集する。
- ② 何事にも一生懸命に取り組み、互いに輝きを認めあうことのできる生徒を募集する。
- ③ 夢の実現に向けて、仲間と共に、果敢に取り組む生徒を募集する。

2 「子どもみらい類型」の特色

アドミッションポリシー（求める生徒像）

幼稚園教諭や保育士など「子どもの未来」に関わる職に興味・関心があり、その夢の実現のための行動力・向上心・コミュニケーションスキルを高めたいと願う生徒

- (1) 学校設定教科「教育」を通じて、行動力・向上心・コミュニケーション能力等の教師としての人間力を育て、実習や体験活動を通して夢の実現に向けて高い意欲と実践力をもつ生徒の育成を図る。
- (2) 教育者としての基礎的な資質について学ぶための学校設定科目「教育入門」・「教育探究」を第2学年及び第3学年に設置し、教育現場でのコミュニケーションスキル、子どもの発達心理、教材開発、授業実践について学ぶとともに、保育園・幼稚園等での現場見学や実習を通じて意欲と実践力を高める。
- (3) 補習授業や個別指導をもとに、教員となるための大学進学を実現する。
- (4) 高大連携等により、大学教授等による講義を通じて、より専門的に学ぶ機会を設ける。
- (5) 部活動やボランティア活動への参加を推進し、教員となるための豊かな人間性を養う。

3 募集類型及び募集定員

課程	学科	類型	定員
全日制	普通科	子どもみらい類型	32名

4 出願資格

令和8年3月に中学校を卒業する見込みの者並びに学校教育法第57条及び同施行規則第95条に規定する者で、次の(1)～(5)を満たす者とする。

- (1) 本校を第1志望とする者。

- (2) 本校の特色ある教育内容を理解し、入学の意志・志望動機が明確な者。
 - (3) 中学校の学習活動や部活動に意欲的に取り組み、教育の分野について強い興味・関心がある者。
 - (4) 高等学校入学後、学習や特別活動に積極的に取り組み、自己実現を図るとともに、将来は教育の分野を通して社会に貢献する意志を持っている者。
 - (5) 次のアイウのいずれかに該当する者。
 - ア 第2学区または出願を認める隣接区域（神戸市北区、三木市）に保護者（本人に対して親権を行う者をいい、親権を行う者がいないときは、本人の後見人をいう）とともに居住している者。
 - イ 県内の中学校卒業見込みの者及び卒業等で、特別の事情により、本校校長から「兵庫県立三田西陵高等学校入学志願承認」を得た者。（志願手続については、6参照）
 - ウ 県外の中学校卒業見込みの者及び卒業者等で、特別の事情により、本校校長から「兵庫県立三田西陵高等学校入学志願承認」を得た者。（志願手続については、6参照）
- ※就学義務猶予免除者等で中学校卒業程度認定試験に合格した者が本校を志願する場合は、本校に問い合わせてください。（6の申請手続が必要）

5 出願手続

出願等に関する手続（入学志願承認申請、入学願書の記入や訂正、入学考査料支払、受検票取得、合否結果の確認等）を、兵庫県公立高等学校入学選抜インターネット出願システム（以下「システム」という）により、行ってください。

- (1) 志願者の行う手続については、次のとおりとします。
 - ア 志願者は、令和7年12月15日（月）16:00以降にインターネット出願に関わる「アクセス案内」の2次元コードを読み取り、システムにアクセスして、志願者アカウントを登録してください。
 - ※ 県外及び海外等からの志願者は、必ず兵庫県教育委員会事務局学事課に問い合わせた上で、志願者アカウントを登録し、入学志願承認申請手続をシステムで行い、志願先高等学校長の入学志願承認を得ること（令和8年1月30日（金）17:00まで）。その上で、イ以降の手続きを行ってください。
 - イ 志願者は、出願情報をシステムに登録します。
 - ウ 志願者は、中学校長による出願の承認手続が進められるよう、入学考査料2,200円を、クレジットカード決済、コンビニエンスストア決済、Pay-easy（ペイジー）決済のいずれかの方法で支払ってください。
 - エ 志願者は、受検票が印刷可能になれば、A4コピー用紙（普通紙）に印刷し、検査当日に持参してください。
 - オ 志願者は、マイページで合否結果を確認してください。
 - カ 過年度卒業者は住民票記載事項証明書（様式6）を、中学校長を経てシステムに添付してください。
- (2) 中学校長承認期限
令和8年2月5日（木）12:00まで
- (3) 出願手続に必要な添付書類
 - ア 住民票記載事項証明書（様式6）（過年度卒業者のみ必要）
 - ※個人番号（マイナンバー）は記載しない。令和7年12月1日以降に、市（町）長の証明を受けたもの。
 - イ 保護者が後見人の場合は、中学校長が確認した旨の副申書（第2学区様式7）
 - ウ 志願理由書（様式4）
- (4) 出願に関する留意事項については、次のとおりとします。
 - ア 志願者は、中学校長承認期限を過ぎると出願できません。また、志願者は、中学校出願承認情報等の変更はできません。
 - イ 中学校長がシステムに添付する書類等のファイル形式は、jpg、jpeg、png、xlsx、docx、pdfのいずれかとなります。

ウ 名前等については、システムに表示できる文字を使用し、システムに表示できない場合、中学校長は、表記に関する申告書（様式8）を作成し、システムに添付します。

6 特別の事情のある者の入学志願手続

本要項 4 出願資格 (5) アに該当しない者で特別の事情がある者は、本校に相談の上令和7年12月15日（月）16:00から令和8年1月30日（金）17:00までに「入学志願承認申請」及び特別事情の内容を証明する書類提出を、システムで行い、本校校長から入学志願の承認を得なければなりません。

7 選抜方法

- (1) 面接及び小論文（作文）を実施します。
- (2) 可否の判定は、調査書・面接・小論文（作文）を総合して行います。

8 面接及び小論文（作文）の日程等

- (1) 期 日 令和8年2月16日（月）
- (2) 日 程

8：50	集合
9：00 ～ 9：10	注意
9：30 ～ 10：20	小論文(作文)
10：40 ～	面接
検査終了時刻は面接順により異なる	

- (3) 場 所 兵庫県立三田西陵高等学校
- (4) 注意事項

- ア 8時50分までに本校体育館に集合してください。
- イ 各検査開始後10分以内の遅刻の場合は受検を認めますが、検査時間の延長は行いません。
- ウ 持ってくる物：受検票、筆記用具（鉛筆又はシャープペンシル・消しゴム）、腕時計、水筒、上履き、靴を入れる袋。
- エ 検査室に持ち込みできない物：下敷き、筆箱、三角定規、分度器、計算機（時刻表示付きを含みます）、分度器・計算機等が付いた定規、計算機や辞書機能等が付いた時計、携帯電話やスマートフォン、タブレット端末、ウェアラブル端末等、その他受検に必要ないもの。所持していることが判明した場合、不正行為とみなすことがあります。

9 合格者の発表

- (1) 日 時 令和8年2月20日（金）14：00
- (2) 方 法 システムのマイページで確認してください。電話による問い合わせには応じません。
志願者の出身中学校長は、自校のポータルサイトで可否結果を確認することができます。

10 合格者説明会

下記により、入学手続等についての説明会を行います。合格者は保護者とともに必ず集合してください。

- (1) 日 時 令和8年3月23日（月） 受付 13：00 から 13：30 まで 説明会 13：30から
- (2) 場 所 本校体育館

11 その他

- (1) 合格者は、県内公立高等学校に新たに出願することができません。
- (2) 合格とならなかった者が3月12日（木）に学力検査等を実施する学科へ志願するときは、「令和8年度兵庫県公立高等学校入学者選抜要綱第12107項」により新たに出願してください。